

工 種		項 目	規格値(mm)	測 定 基 準
10 橋 梁 下 部 工 事	橋台工	敷幅 (B)	⊖50	橋軸方向の断面寸法は中央及び両端部で測定し、その他は構造図の寸法表示箇所を測定する。
		控壁の厚さ (T)	⊖20	
		高さ(H)	⊖50	
		中心線のズレ(e)	⊕50	
		天端長(L ₁)	⊖50	
		敷長(L ₂)	⊖50	
		胸壁間距離(L ₃)	⊕30	
	橋台沓部	「1 共通工事の精度を要するもの」の項に定めるところによる	同 左	

管 理 方 式			測 定 箇 所 標 準 図	摘 要
管理図表によるもの	結果一覧表によるもの	構造図に朱記、併記するもの		
—	構造図に朱記、併記することが困難なもの	敷幅、控壁の厚さ、高さ、中心線のズレ、天端長、敷長、胸壁間距離		2 スパン以上の場合の胸壁間距離は「橋脚工」の橋脚中心間距離において管理する。
同左	同左	同左	同左	

工 種		項 目	(参 考) 規格値(mm)	測 定 基 準
10 橋 梁 下 部 工 事	橋脚工 〔張出式 重力式 半重力式〕	基準高(V)	⊕20	橋軸方向の断面 寸法は中央及び 両端部で測定し、 その他は構造図 の寸法表示箇所 を測定する。
		天端長(λ_1)	⊖50	
		敷長(λ_2)	⊖50	
		天端幅(B_1)	⊖20	
		敷幅(B_2)	⊖50	
		高さ(H)	⊖50	
		橋脚中心間 距 離(L)	⊕30	
		中心線のズ レ(e)	⊕50	

管 理 方 式			測 定 箇 所 標 準 図	摘 要
管理図表によるもの	結果一覧表によるもの	構造図に朱記、併記するもの		
—	構造図に朱記、併記することが困難なもの	基準高、天端長、敷長、天端幅、敷幅、高さ、橋脚中心間距離、中心線のズレ		

工 種	項 目	(参 考) 規格値(mm)	測 定 基 準	
10 橋 梁 下 部 工 事	橋脚工 (ラーメン式)	基準高(V)	⊕20	橋軸方向の断面 寸法は中央及び 両端部で測定し、 その他は構造図 の寸法表示箇所 を測定する。
	天 端 長 (λ)	⊖20		
	天端幅 (B ₁)	⊖20		
	中間幅(d)	⊖20		
	基礎幅 (B ₂ 、b)	⊖50		
	高さ(H)	⊖50		
	厚さ(T)	⊖20		
	橋脚中心間 距 離(L)	⊕30		
	中心線のズ レ(e)	⊕50		

管 理 方 式			測 定 箇 所 標 準 図	摘 要
管理図表によるもの	結果一覧表によるもの	構造図に朱記、併記するもの		
—	構造図に朱記、併記することが困難なもの	基準高、天端長、天端幅、中間幅、基礎幅、高さ、厚さ、橋脚中心間距離、中心線のズレ	<p>The image contains two technical diagrams. The upper diagram illustrates a single bridge pier with a vertical centerline. It shows a top section with width B_1 and a section below with width B_2. Vertical dimensions include L (top section length), V (top section height), H_2 (middle section height), H_1 (total height), and H_3 (bottom section height). The lower diagram shows a three-span bridge with a central pier and two side piers. The total span length is λ. The central pier has top width T_1 and bottom width b_1. The side piers have top widths T_2 and bottom widths b_2 and b_3. Vertical dimensions include H_2 (middle section height), H_1 (total height), and H_3 (bottom section height). Horizontal dimensions include d_2, d_1, and d_3 (distances from the centerline to the pier faces), and e (offset from the centerline to the top of the central pier).</p>	